

大内

比那延都

九編上

錦
堂梓

へ 13
3728
5



門 へ 13
號 3728
卷 5

大内

の

うら

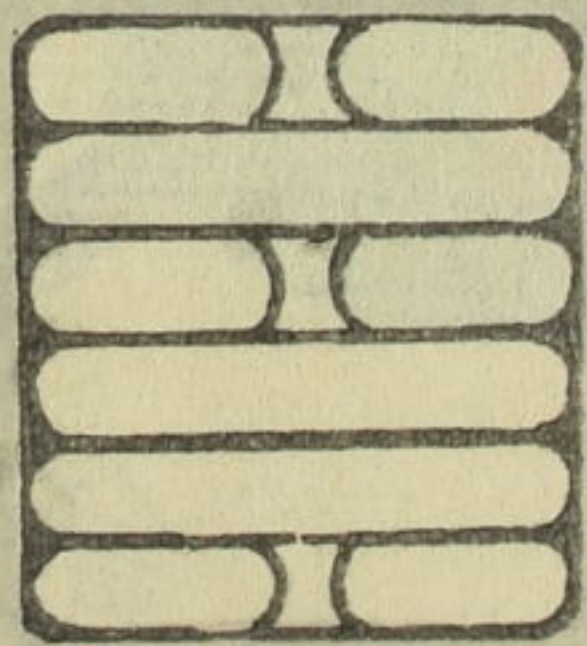
種考

著述

第九

輯 乾 帙

錦 曰



庫 文

芳 虎

画 圖







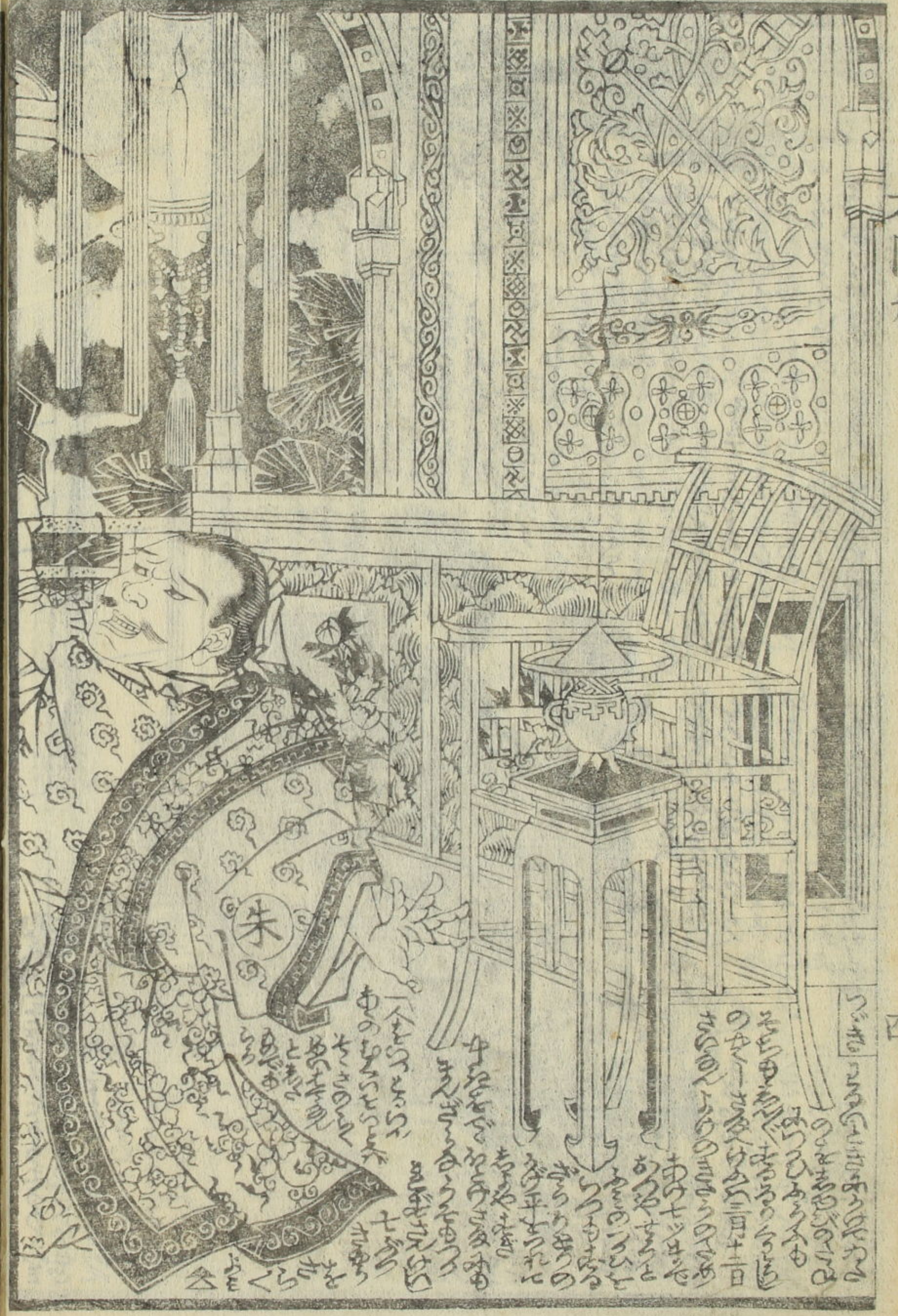
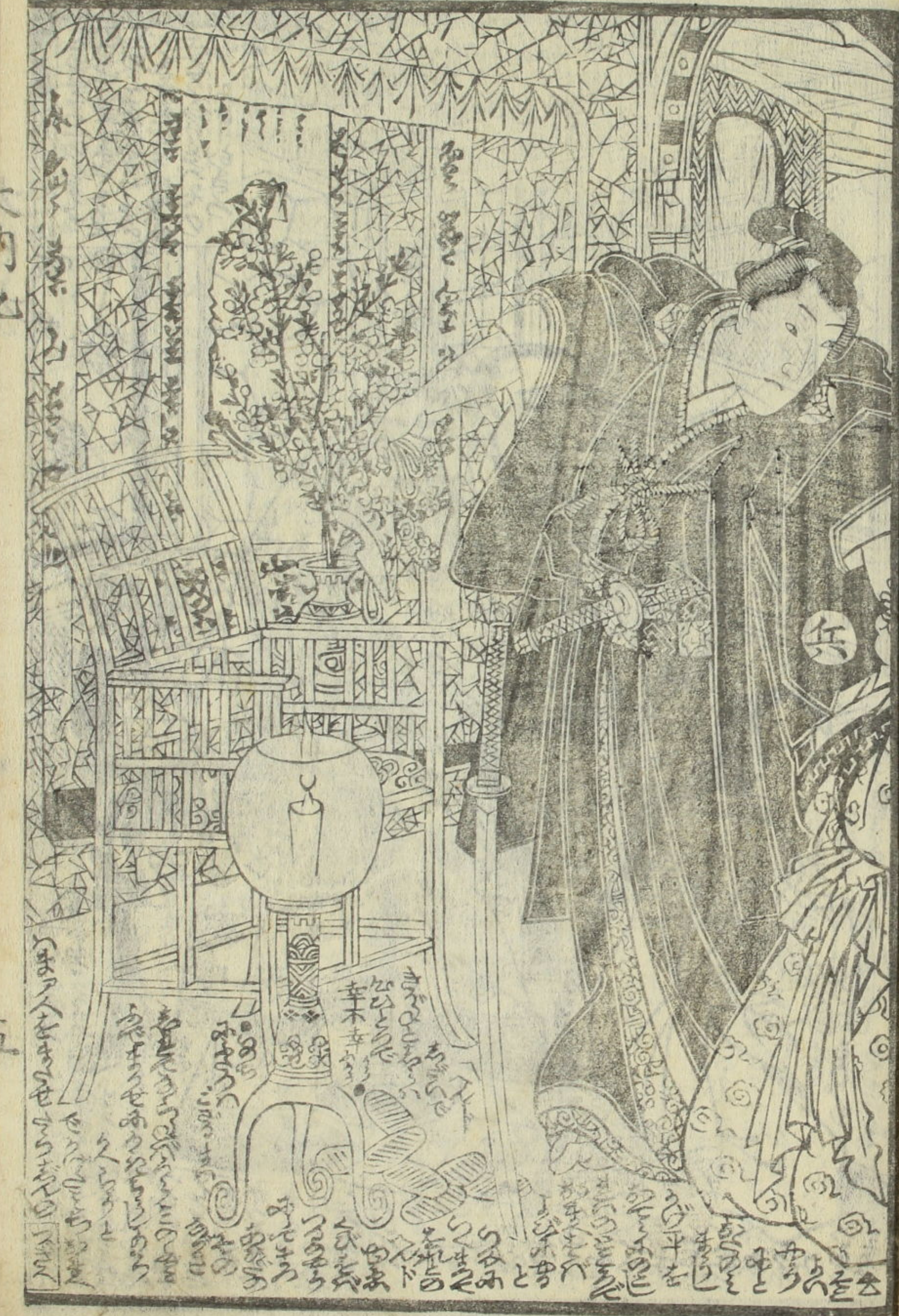
大内義隆卿
 貴人ハ
 采見ハ
 鹿子結於駒
 處女
 王由本
 坂山沙彌
 下段の法師
 素生屋彩三
 頸紋の
 上段の
 溢者の

此程嬰兒を慰めん^{あなご}と張子の虎を購ふ^{ちうし}四五年以前と大に替りいと
 怖き眼勢^{おそ}らさぬか^{まなこ}もあはしくおぼえの此^{こゝ}真の活虎^{まこと}舶来^{はくわい}て親くるる
 職人の一徳^{いっとく}を万支倍精^{まんしはいしやう}くある中^{なか}は拙き愚作^{せつ}の草紙^{くさし}は真^{まこと}は逼るの
 力^{ちから}ある當時^{たうじ}の事状^{じじやう}は疎^それは心^{こゝろ}は慚^{あはれ}る當推量^{たうたいりやう}をよふ件^{けん}の虎^こめ
 たる揺頭^{ゆづう}もあつて貝^{かい}賤^{せん}負^ひの君^{きみ}達^{たち}発^{はつ}兌^{たい}急^{いそ}ぐせなま^まと^とき^きみ^み此^{こゝ}大内^{おほうち}も
 六七編本^{ひやくしちはん}編^ひあつて一二と明人^{めいじん}寄偶^{きぐ}の鴻臚^{かうり}寺^{てい}画^えに横濱^{よこはま}通^{とほ}るが
 画面^{えめん}のあつせを^をあつめの是^{こゝ}も昔^{むかし}と今^{いま}との異同^{いどう}及びぬ所^{ところ}為^なと撤去^{さつそ}
 御^ご評判^{へいはん}く^くと冀^{まが}ふ^ふな^なら^らむ

柳亭種彦



九編の木のそのの
 月のあつた
 御評判く^ごと冀^{まが}ふ^ふな^なら^らむ

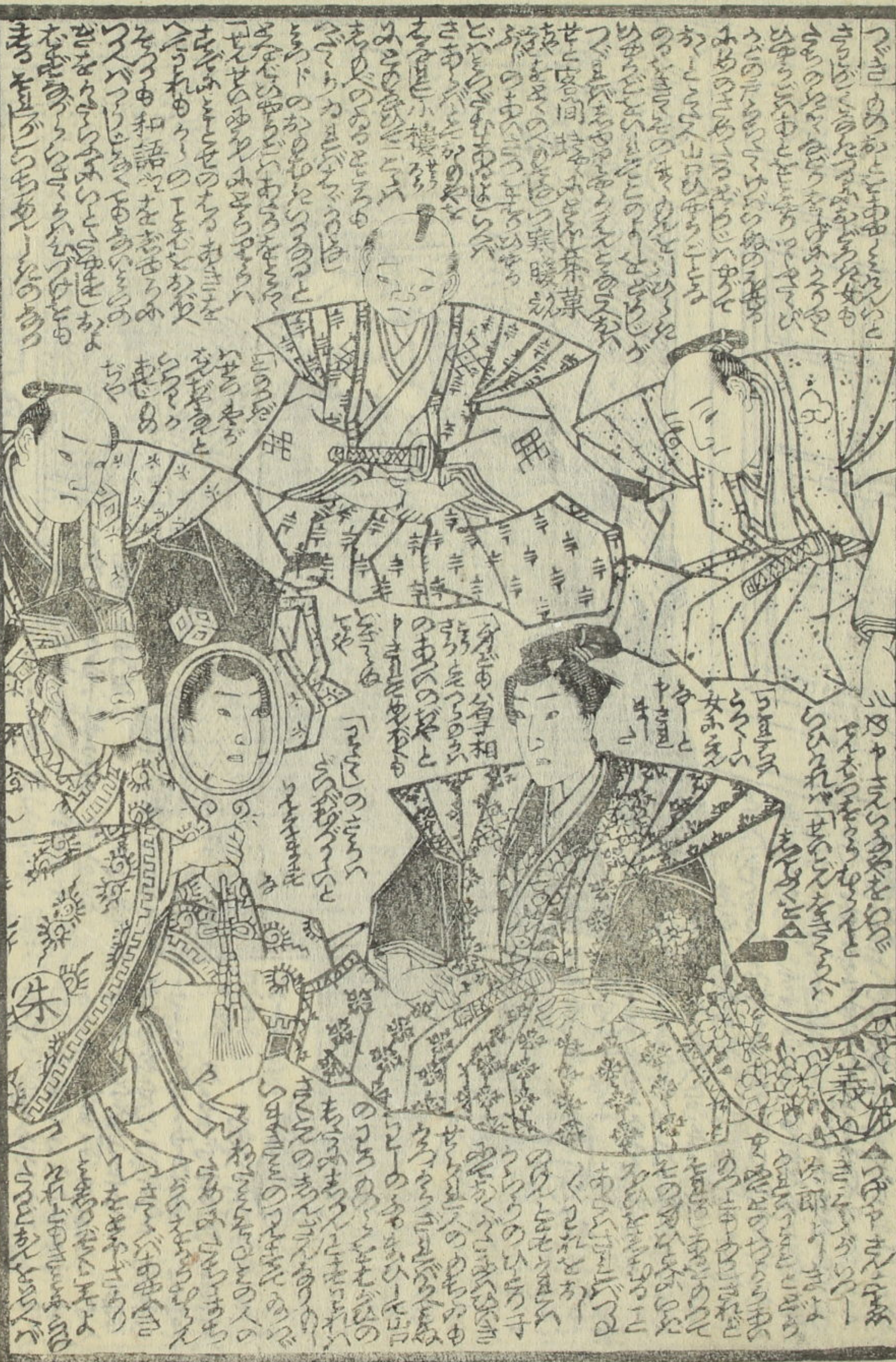


157

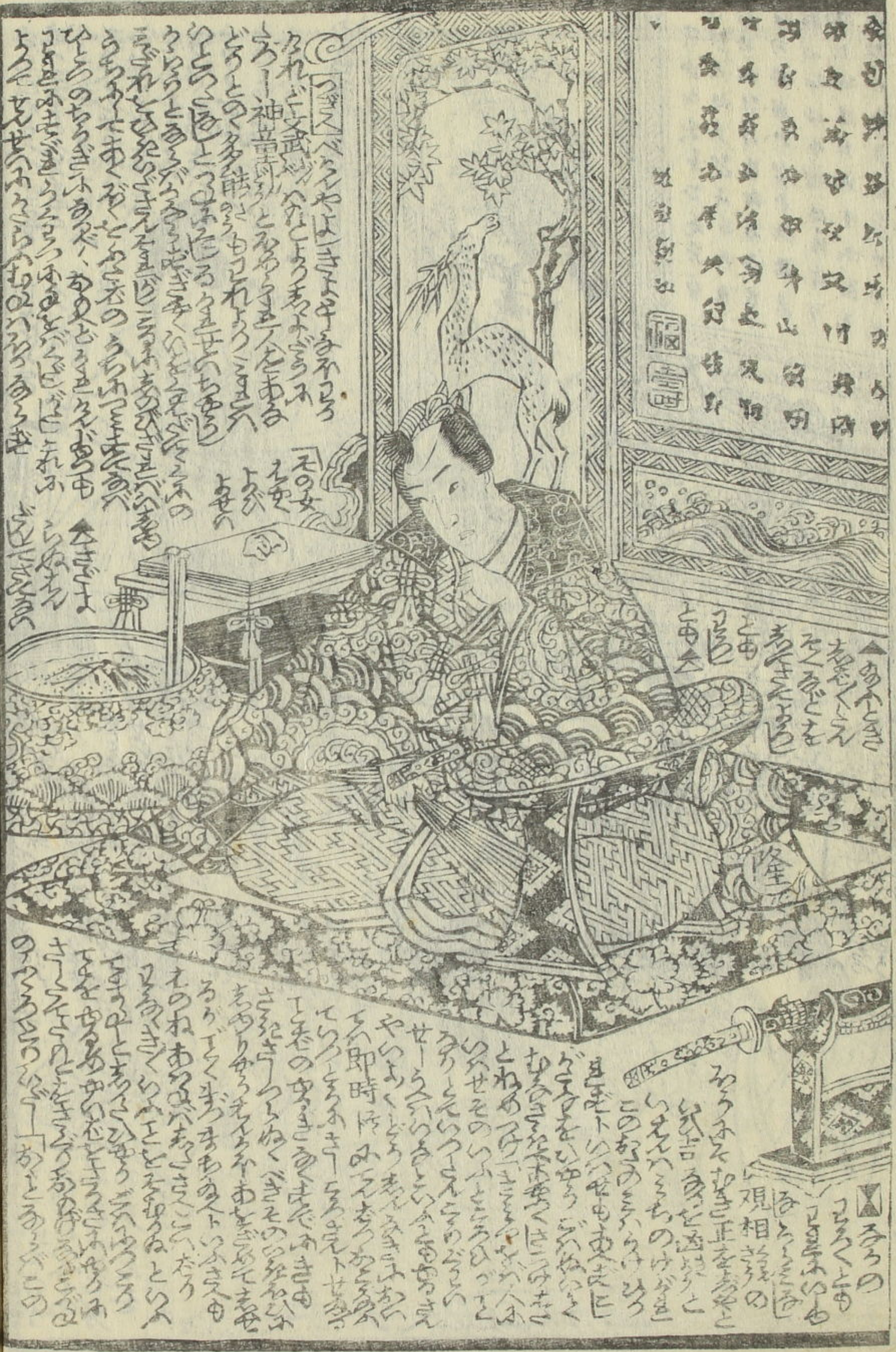
158

Handwritten text in cursive script, likely a commentary or a list of items related to the illustration on the left page.

Handwritten text in cursive script, likely a commentary or a list of items related to the illustration on the right page.



神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇
神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇



神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇
神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇

神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇
神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇

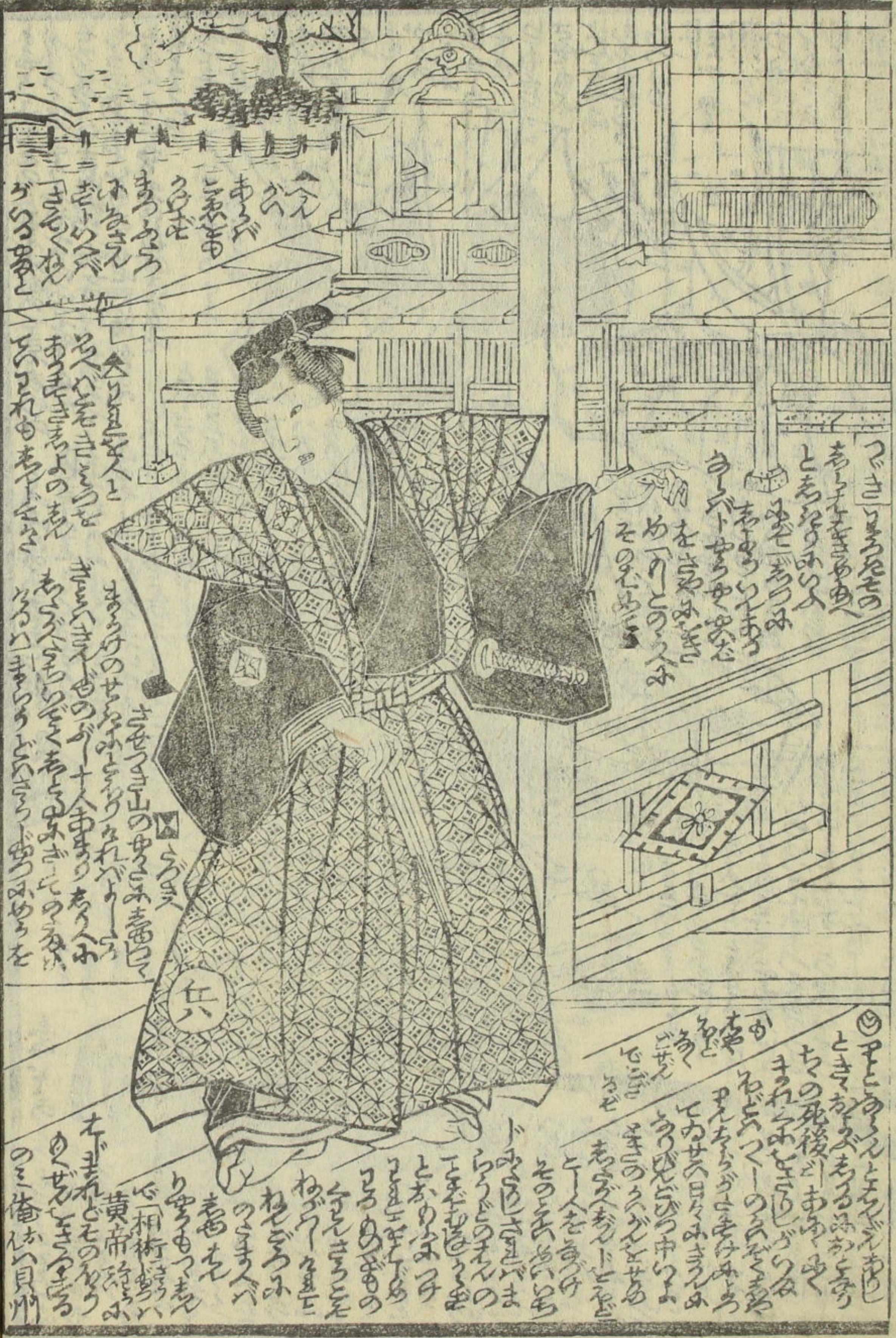
神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇
神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇



神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇
神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇

神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇
神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇

神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇
神皇正統記
卷之六
神武天皇
御宇



あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

ついでに
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

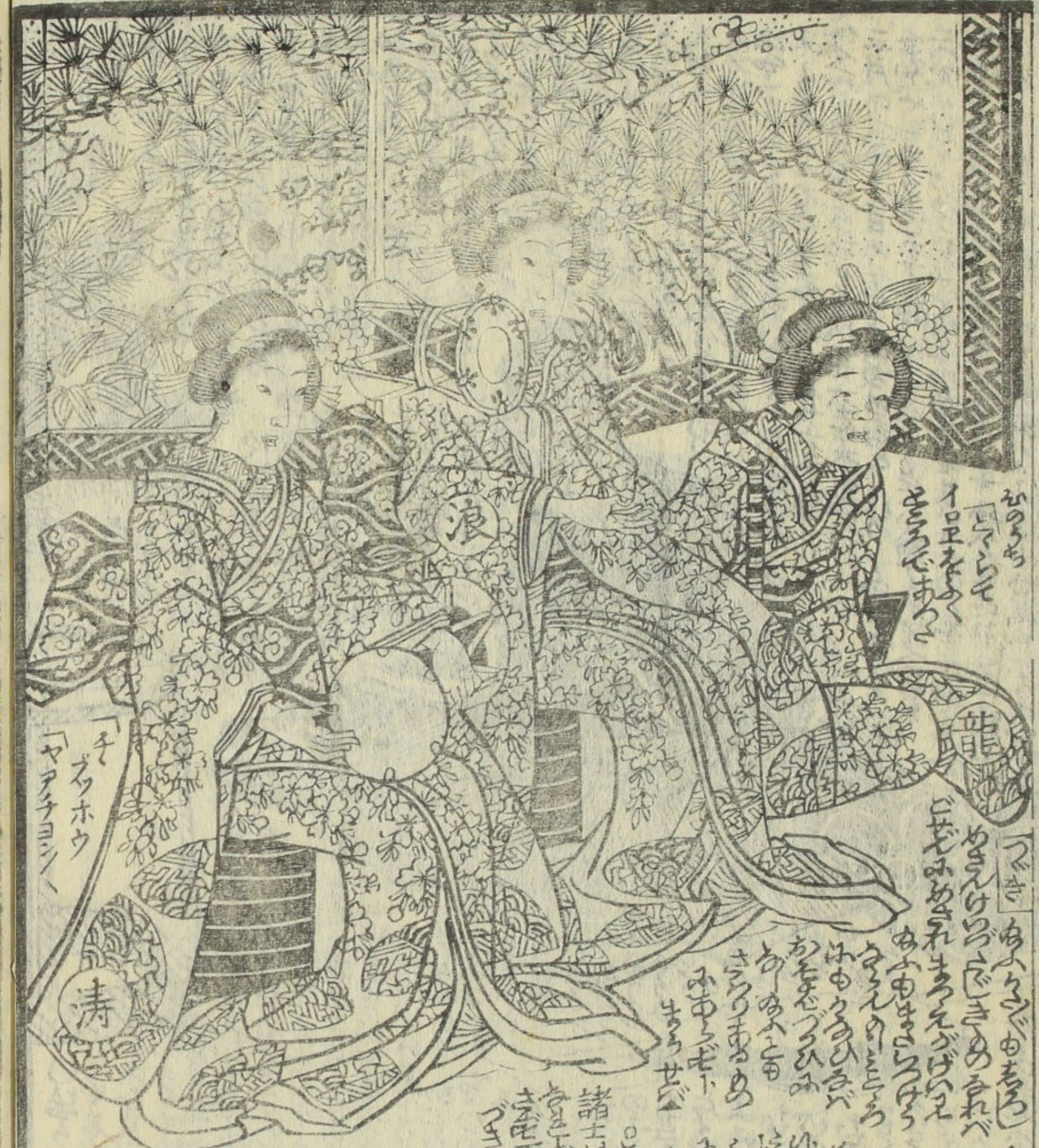
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち



あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち



滑粒百富士詣

増入中本 假名垣曾文 撰
編大尾 一孟 蝦洞 芳虎 狂画

種彦著
芳虎画

諸士は... 芳虎の... 種彦の...
おき下例はあり

地本繪草紙問屋 照降町 笑壽屋庄七 梓
... 富士山開闢の御縁年... 富士山開闢の御縁年... 富士山開闢の御縁年...
... 東都帰着... 東都帰着... 東都帰着...
... 板元錦昇堂... 板元錦昇堂... 板元錦昇堂...

種彦 著
芳希画

譚



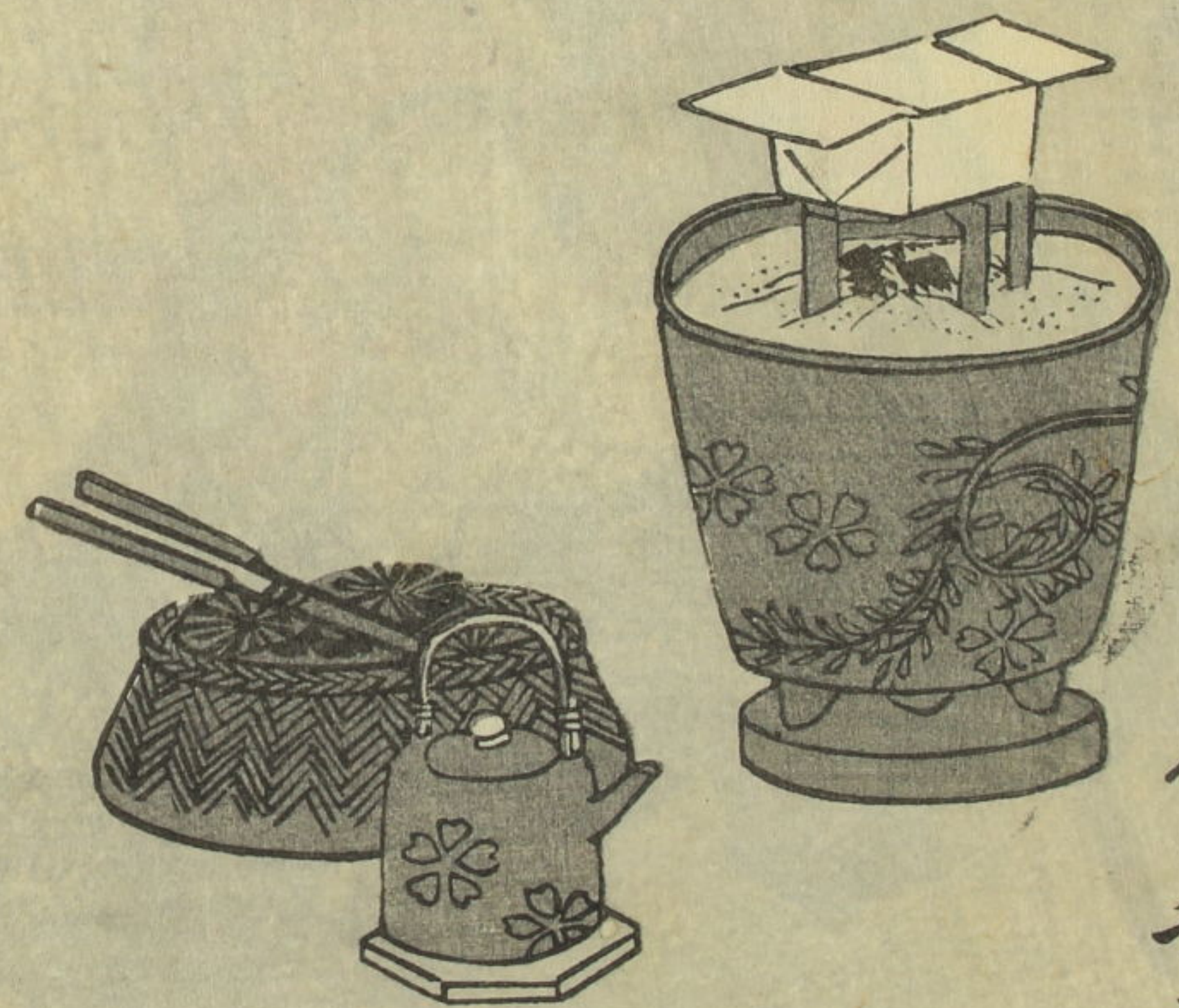


第三

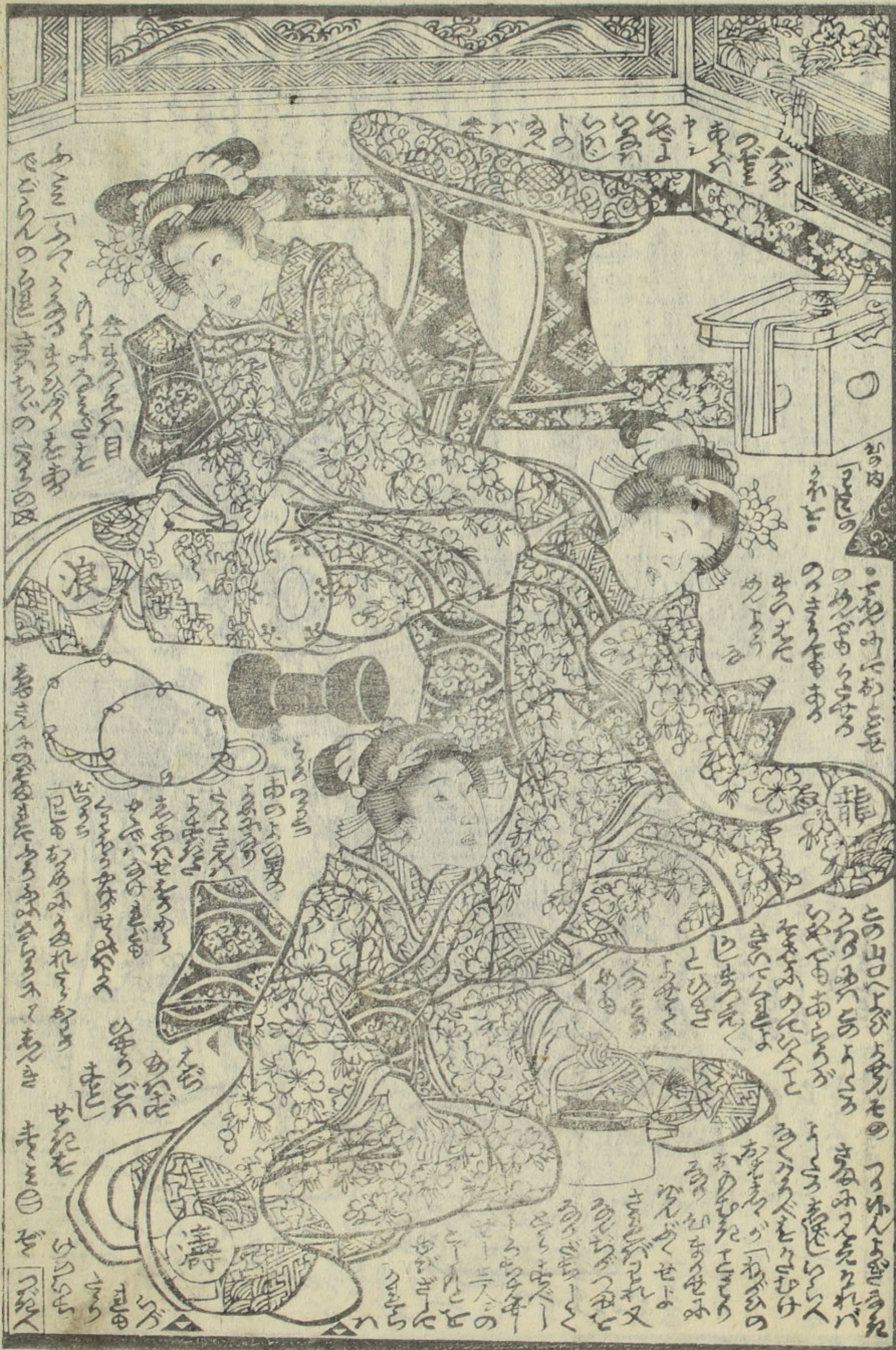
松

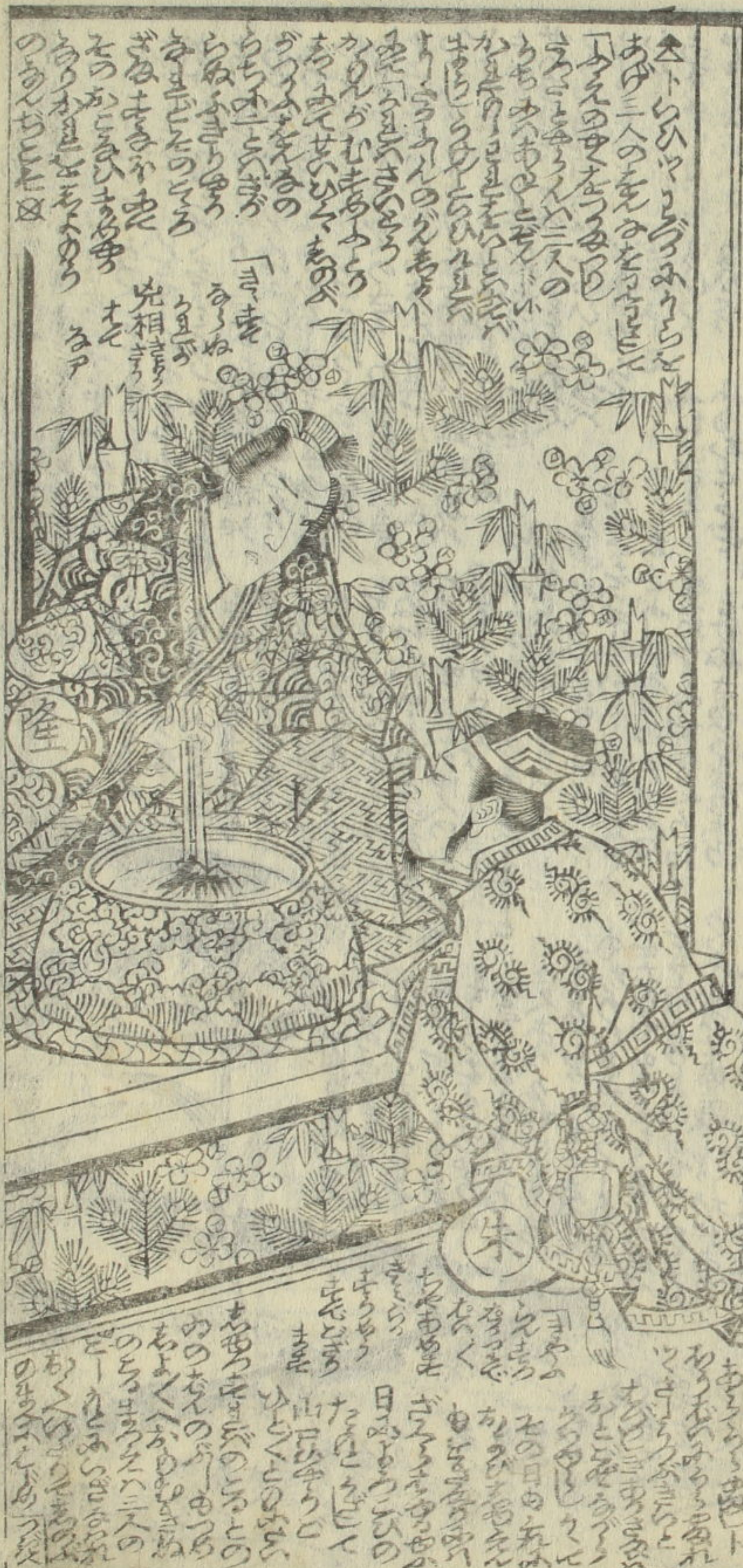
十一

大肉
 樽
 九編
 坤帙
 雅
 芳
 痛
 魚



茶考







Handwritten text in the upper left corner of the illustration.

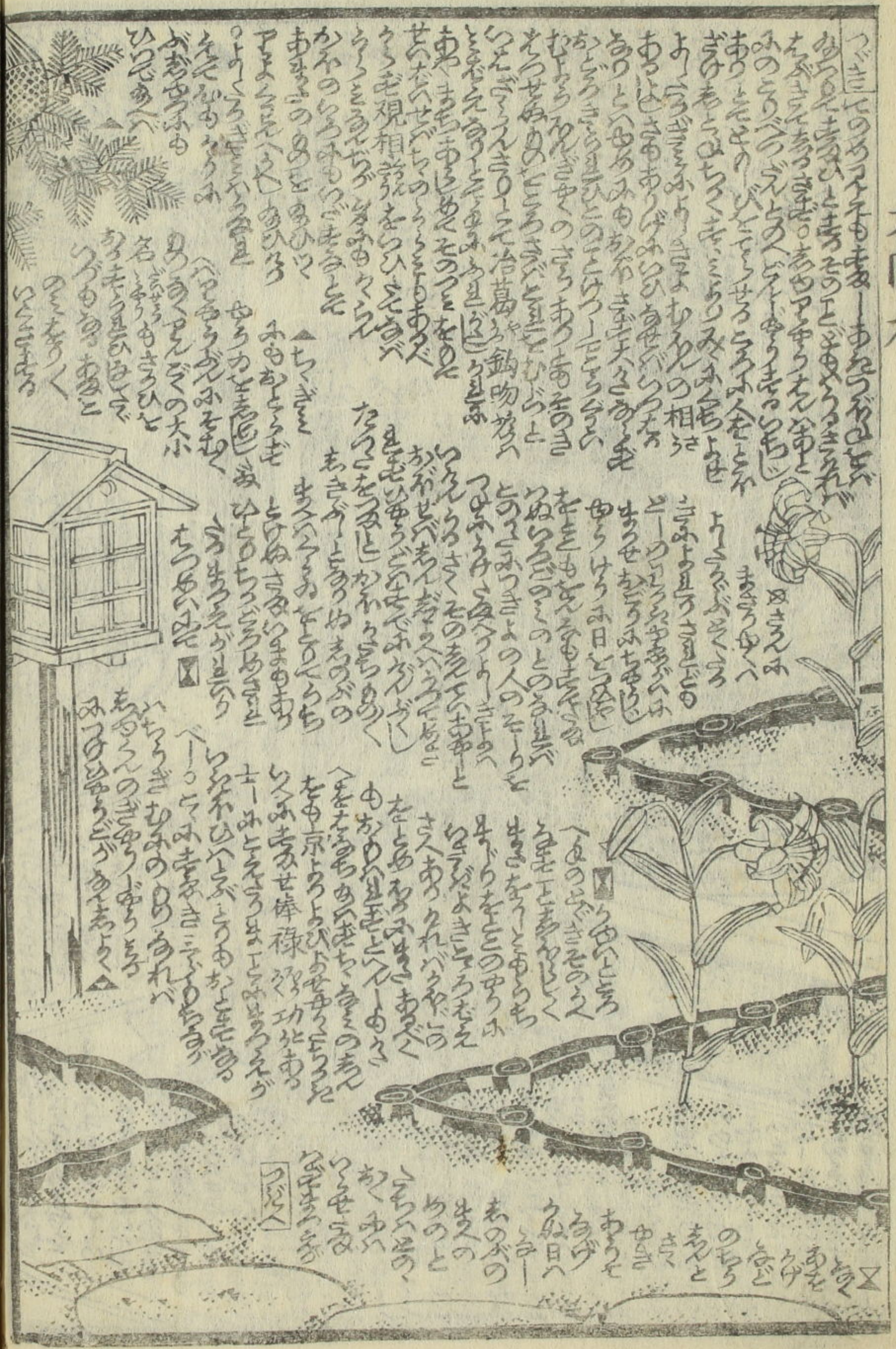
Handwritten text in the upper middle section of the illustration.

Handwritten text in the middle section of the illustration.

Handwritten text in the lower left corner of the illustration.

Handwritten text in the lower left corner of the illustration.

Vertical handwritten text on the right side of the illustration.



Handwritten text in the upper section of the illustration.

Handwritten text in the middle section of the illustration.

Handwritten text in the lower section of the illustration.

Vertical handwritten text on the right edge of the illustration.

Vertical handwritten text on the right edge of the illustration.



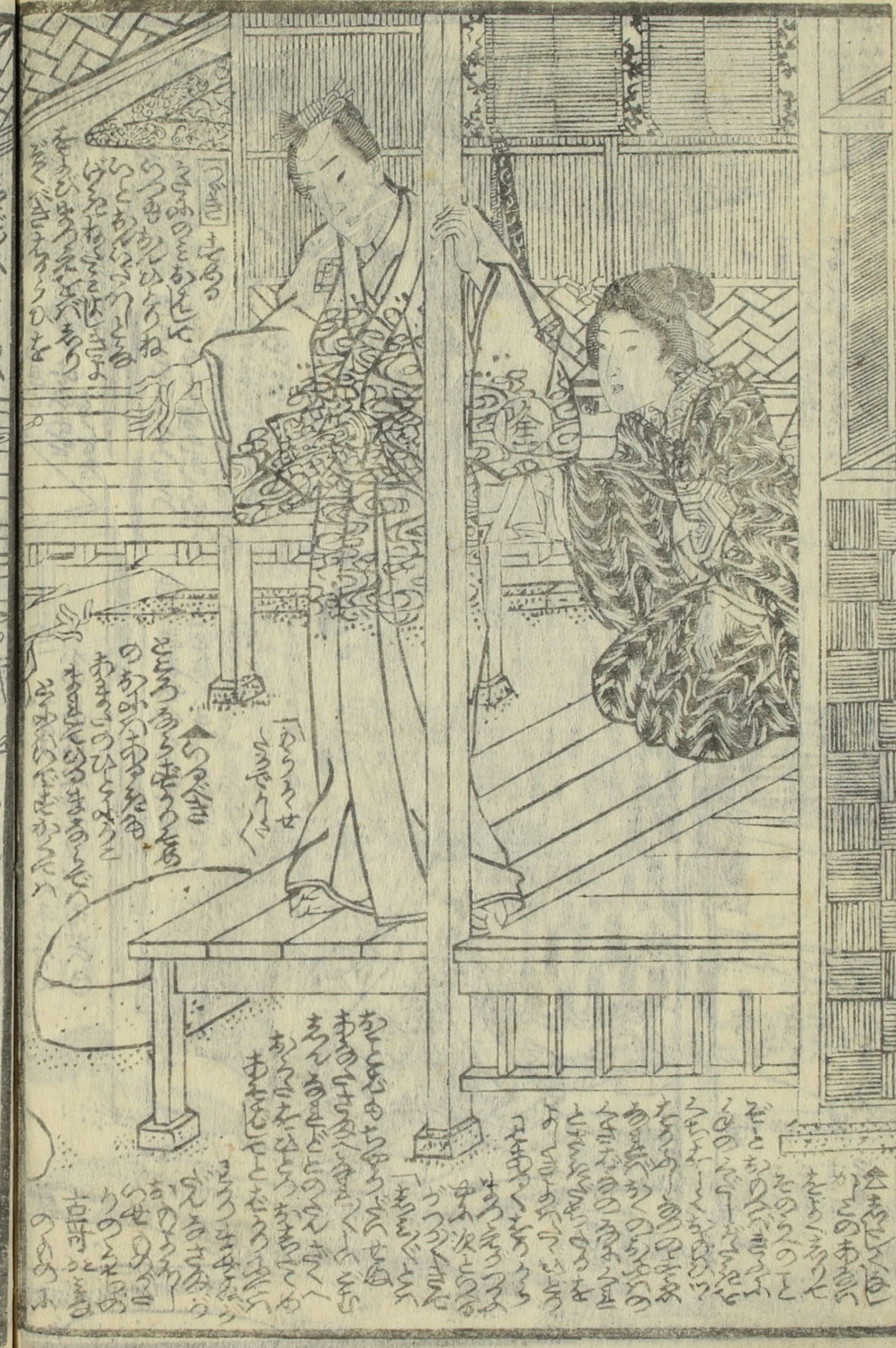
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ

あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ

あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ

あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ

あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ



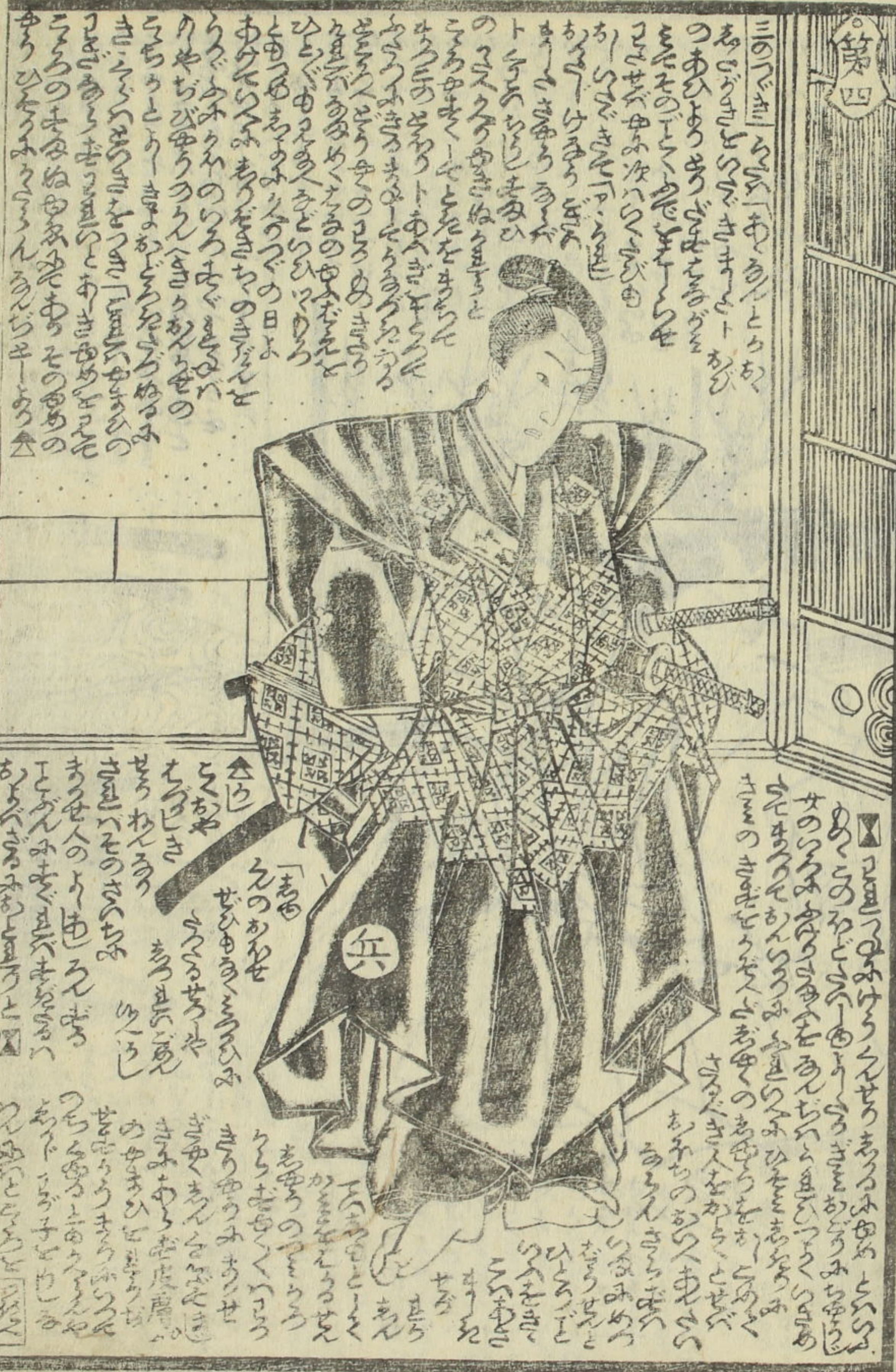
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ

あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ

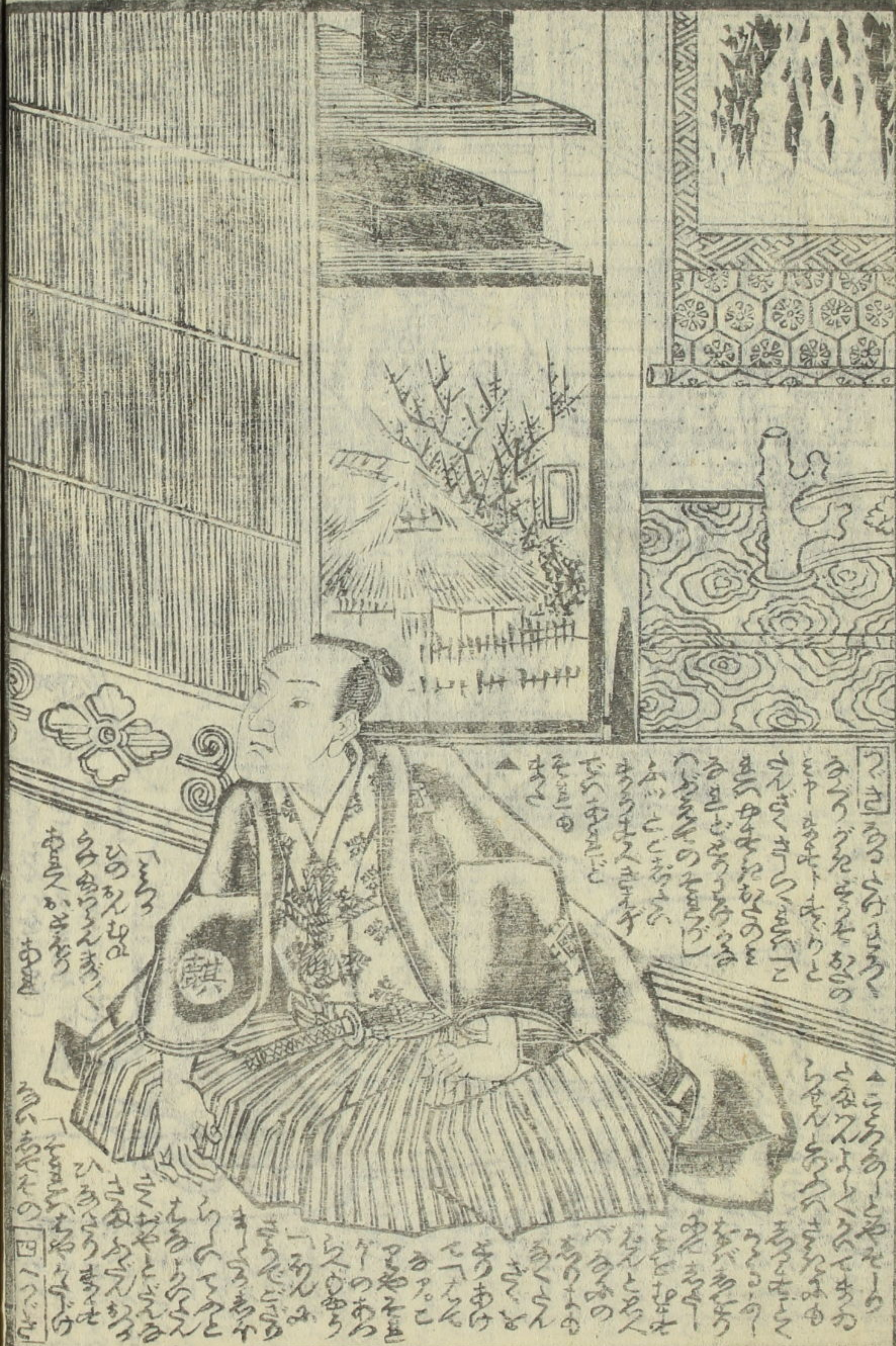
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ
あまのこ

あまのこ

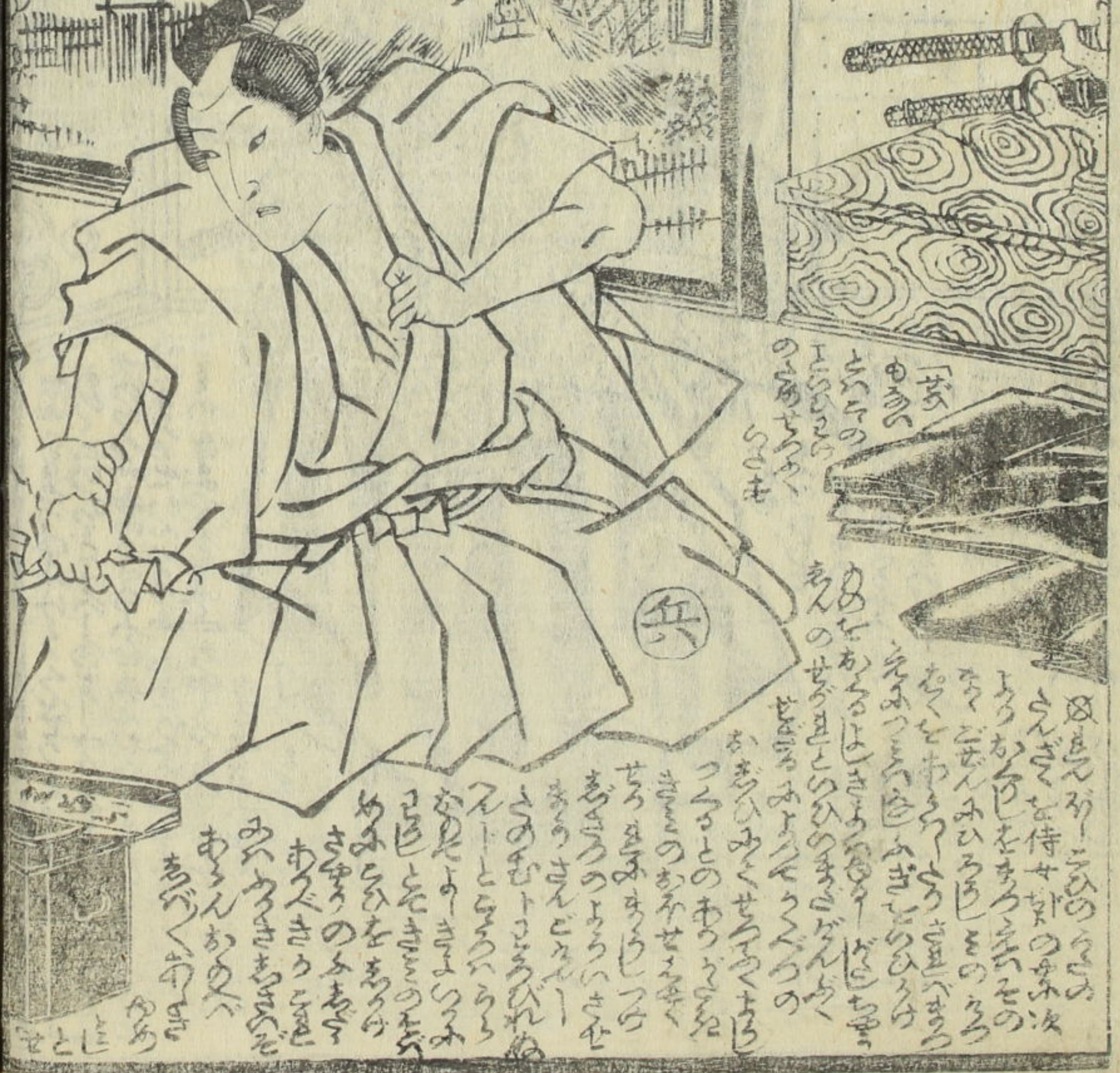
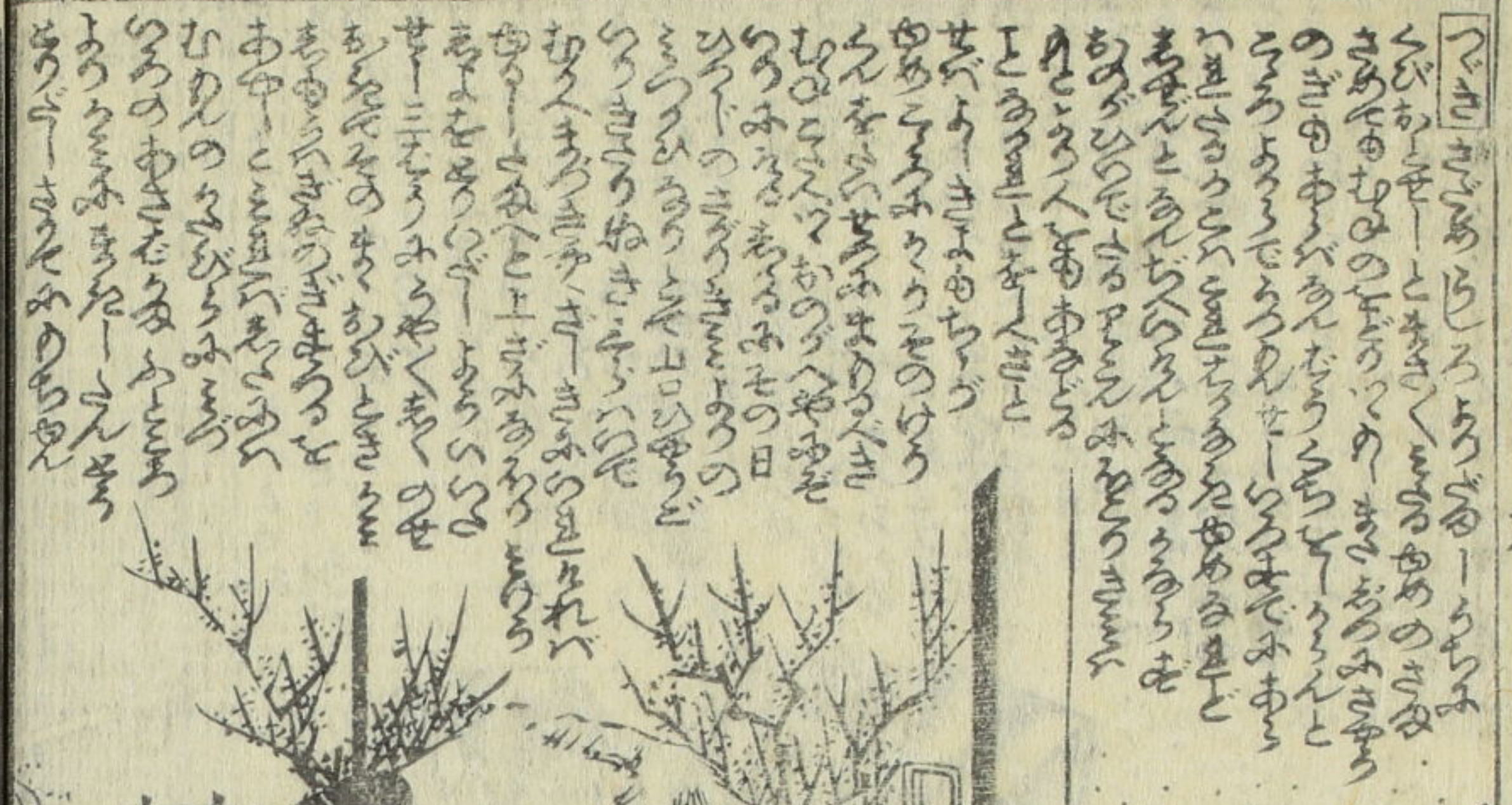
あまのこ



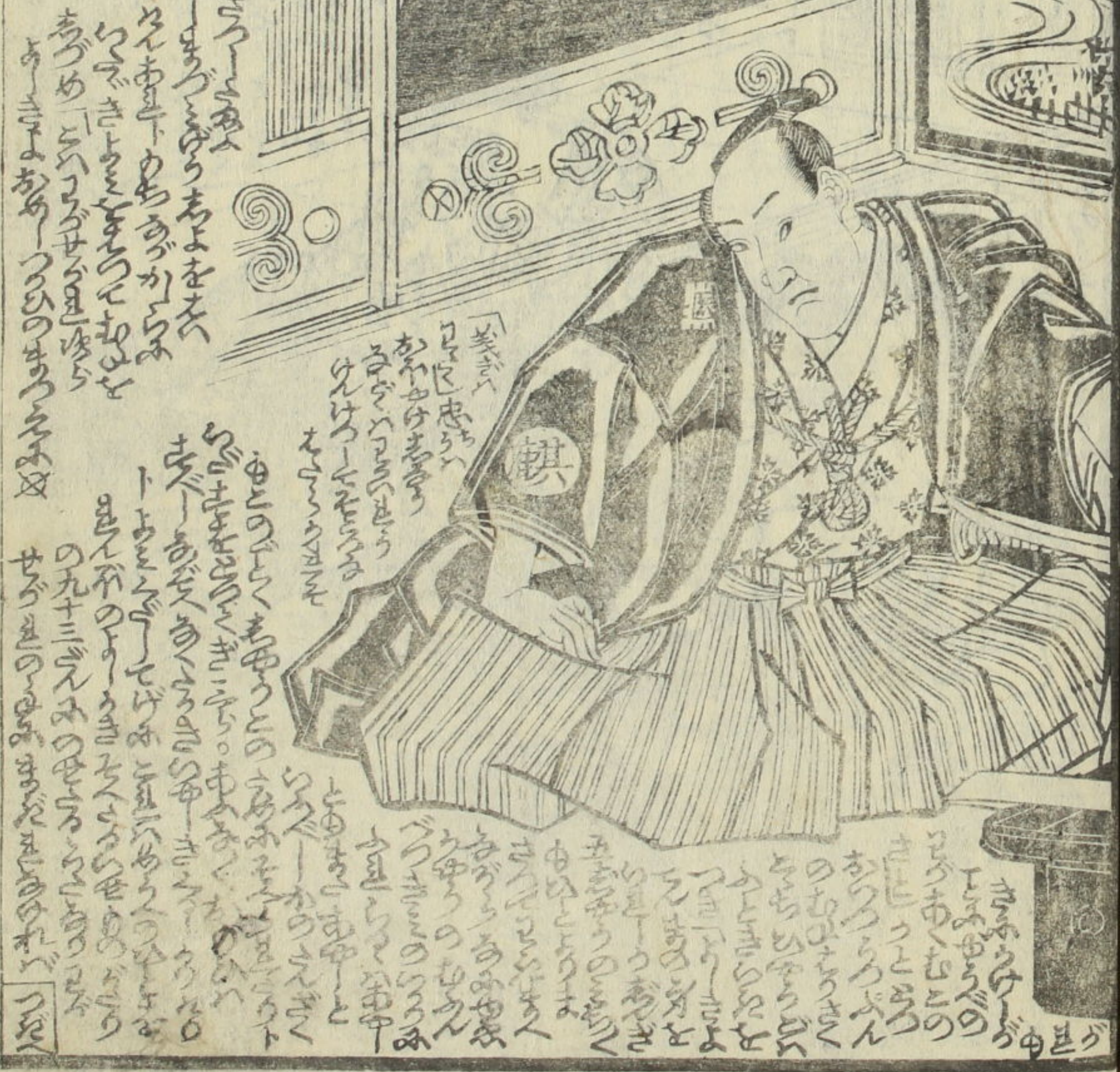
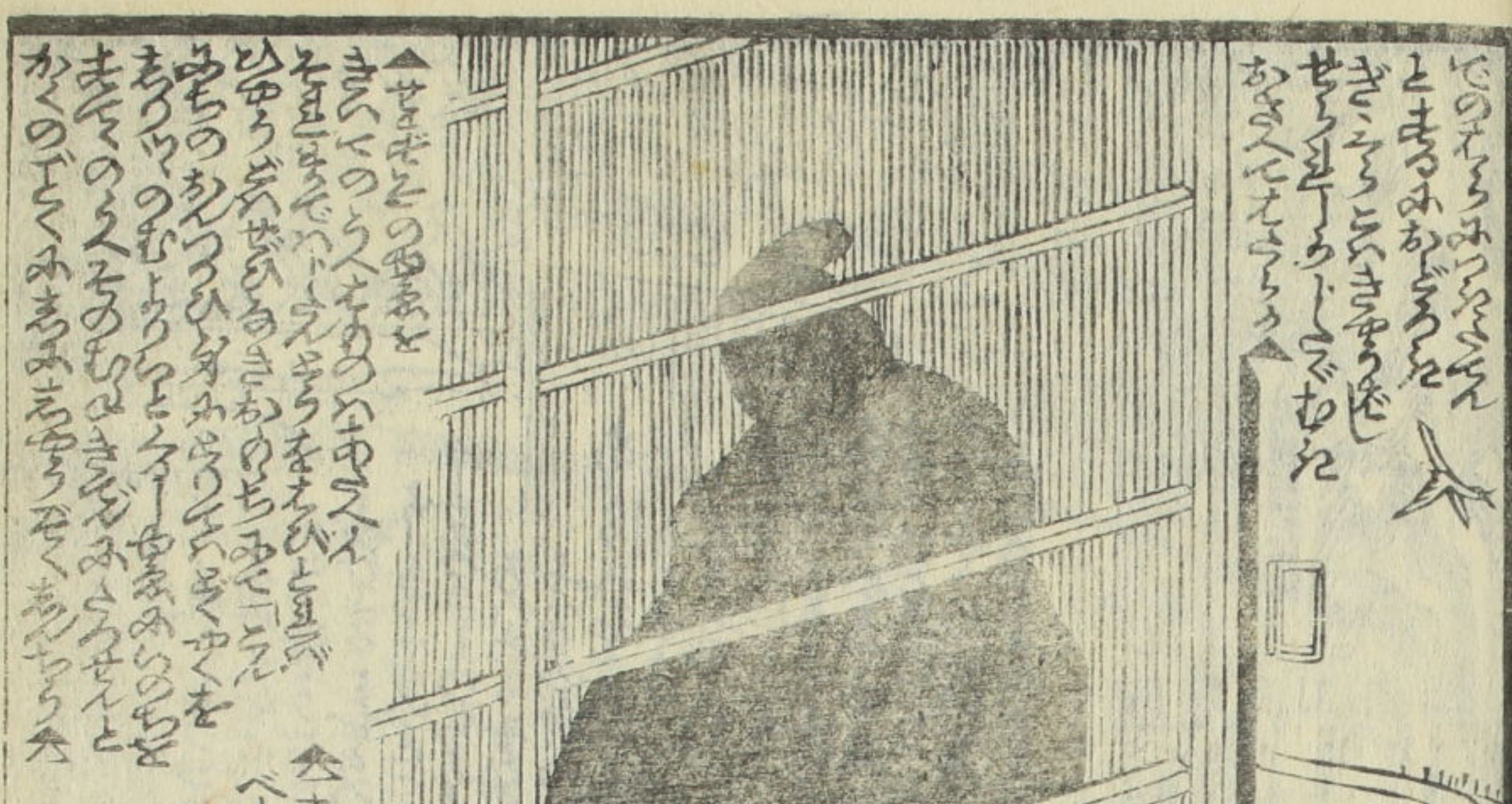
第四



此の御書は... (Vertical text columns on the right page)
 大内九
 此の御書は... (Vertical text columns on the left side of the right page)
 此の御書は... (Vertical text columns on the right side of the right page)



此の御書は... (Vertical text columns on the right side of the left page)
 此の御書は... (Vertical text columns on the left side of the left page)
 此の御書は... (Vertical text columns on the right side of the left page)





Handwritten text in vertical columns, likely a chapter introduction or commentary. The text is written in a cursive hand and includes characters such as 六地藏, 井屋, and 元治二丑.

Additional handwritten text at the bottom of the left page, continuing the commentary or providing specific details related to the illustration.



Handwritten text in vertical columns at the top of the right page, providing commentary or a narrative for the scene below.

六地藏井屋
元治二丑

Additional handwritten text at the bottom of the right page, possibly describing the characters or the setting.



其由縁鄙傳

二十編 種彦作
二十一編 國貞画
二十二編 國貞画

稻妻形
怪鼠標
子七編

榮亭西馬稿
曾文作
國明画

十勇士尼子の礎

五編 魯文作
六編 芳虎画

雨夜鐘四谷雜談

九編 魯文作
十編 芳虎画

比奈乃都大内譚

三編 種彦作
四編 芳虎画

柳亭種彦作
猛兪芳虎画

○地本間卷 江戸よりあり所あるすや 庄七



